

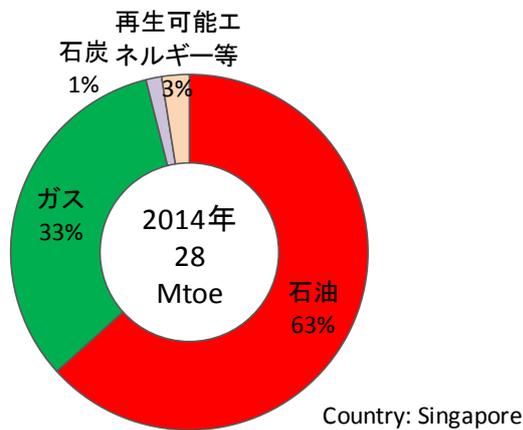
1-14 シンガポール

1. サマリー

1. エネルギー事情

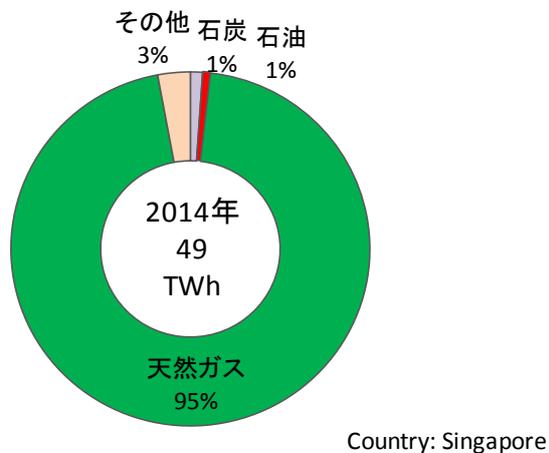
- (1) 一次エネルギー供給量(2014年) : 28 百万 toe (日本の 0.06 倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量(2014年) : 5.12toe (日本の 1.49 倍)
- (3) エネルギー自給率(2014年) : 2%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量(2014年) : 45.3 百万 CO₂ 換算 ton (日本の 3.8%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量(2014年) : 8.29CO₂ 換算 ton (日本の 88.6%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2015 年末) : 原油 0 年、天然ガス 0 年、石炭 0 年

一次エネルギー供給構成 (2014 年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2014 年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- エネルギー政策の立案・実行機関は通商産業省 (MTI: Ministry of Trade and Industry) が担当しており、エネルギー市場監督庁 (EMA: Energy Market Authority) が電力・ガス市場における自由化の促進およびエネルギー市場の規制を行っている。

(2) 基本政策

- エネルギー供給源の多様化、エネルギーインフラ及びエネルギーシステムの強化、エネルギー効率の向上、グリーン経済の強化、適正なエネルギー価格体系の整備を重要な戦略課題としている。

(3) 最近の動向

- 2016年1月、シンガポール証券取引所(SGX)は、LNGの先物とスワップの市場を創設した。同取引所が発行する「シンガポールLNGインデックスグループ (SLInG)」と呼ばれる同国受渡しのスポット市場の価格とともに、LNG価格を決める算定式の指標として需要家に利用されることを目指し、2016年1月よりLNGの先物取引を開始した。
- 2016年6月、シンガポールの陸上交通庁と経済開発庁は、電気自動車を使ったカーシェアリング・サービスを全国規模で展開する大型プロジェクトを、2017年に始動することを発表した。政府は、環境に優しい電気自動車の導入に積極的に取り組んでおり、今プロジェクトで事業モデルの確立を目指している。

3. 日本とエネルギー分野における関係

- シンガポールは、日本にとって重要な石油製品輸入の供給源の一つである。2015年におけるわが国のシンガポールからの石油製品輸入量はナフサ6.5万KL、B・C重油84.3万KLとなっている。
- 2016年6月、三菱日立パワーシステムズは、シンガポール環境庁が進める大規模な廃棄物焼却発電施設建設プロジェクト向け蒸気タービン及び発電機2基を受注した。1日当たりの廃棄物処理量3,600tonと発電出力120MW級の能力を持つ焼却発電施設の発電機器となり、同プロジェクトに参画する三菱重工環境・化学エンジニアリングを通じて納入する。施設の運転開始は、2019年前半となる予定である。
- 2016年11月、シンガポール取引所(SGX)と東京商品取引所は、アジアのLNG市場発展に向け、協力を行う覚書を締結した。潜在的協力分野として、LNG関連価格指標に基づくLNGデリバティブの共同上場等の商品開発のメリットに関する共同研究、東京商品取引所とSGXの市場ネットワークの相乗効果に関する共同研究、共同での普及・振興活動、日本、シンガポール各国における電力市場発展に関する経験の共有を挙げている。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Singapore

(2014年)

(1) 一次エネルギー供給量		28 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		5.12 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.10 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		2 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量		45.3 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量		8.29 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	1 %
	石油	63 %
	天然ガス	63 %
	原子力	0 %
	水力	0 %
	再生可能エネルギー等	2 %
(8) エネルギーの輸入依存度		98 %
(9) 石油の輸入依存度		100 %
(10) 輸入原油の中東依存度		- %
(11) 原油の輸入先	第1位	-
	第2位	-
	第3位	-

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA